

第2次総合計画施策評価シート《令和5年度分》

施策コード	基本目標	6	【協働・行財政】市民と行政がつながり、共につくるまち																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
6	—	3	施策目標	3	男女共同参画の推進																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
SDGs 連携分野	目標5. ジェンダー平等を達成し、すべての女性及び女児の能力強化を行う																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
	目標17. 持続可能な開発のための実施手段を強化し、グローバル・パートナーシップを活性化する																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
5 ジェンダー平等を 実現しよう 				17 パートナーシップで 目標を達成しよう 																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														</

目指すべきまちの姿	誰もが互いの人権を尊重し、社会の様々な分野において、性別に関わりなく個性や能力を十分に発揮できるようになっています。
-----------	--

●主要施策と概要【PLAN】	この1年間の成果及び反省点【DO】	担当課	評価 【CHECK】
(1) 広報・啓発活動の推進と政策・方針の立案・決定等への男女共同参画の推進 ・男女共同参画社会の実現及び性別による固定的な役割分担意識の解消に向け、広報・啓発活動や情報提供等を充実させます。 ・家庭生活や地域活動における男女共同参画を促進するため、広報・啓発活動や講座の開催等を推進します。 ・政策・方針の立案・決定への男女共同参画を推進するため、審議会や委員会等への女性の積極的な登用、リーダーの育成・確保等を推進します。	国や県などからの男女共同参画の推進に係る情報については、随時関係課へ情報提供を行うとともに、チラシ等を公共施設に配架しました。また、男女共同参画の講演会を開催し、女性の社会進出の支援、男女共同参画意識向上に努めました。	市民協働課	B
(2) 雇用分野における男女共同参画の促進とワーク・ライフ・バランスの推進 ・性別による固定的な役割分担意識を解消し、多様な職業・職種や起業への視野を広げるなどの意識啓発により、職場や仕事での男女共同参画を目指します。 ・ワーク・ライフ・バランスの実現に向け、商工会等と連携をして事業所や市民への広報・啓発活動を推進するとともに、保育・子育て支援・介護サービス等の充実を図ります。 ・育児休業制度・介護休業制度の普及・啓発を図ります。 ・女性の起業・再就職等に関する国の支援施策の情報提供を充実させます。	国、愛知県及び関係機関からの情報については、適切に関係課へ情報提供を行いました。また、市民への情報提供のために、チラシ等を公共施設に配架し、情報提供の充実に努めました。	市民協働課	B
(3) 男女間の暴力の根絶に向けた取組の推進 ・男女平等意識の高揚を図るために、あらゆる教育活動を通じて男女共同参画の視点に立った教育を充実させます。 ・配偶者等からの暴力の根絶を目指し、きめ細かな情報提供や互いの性を尊重する意識啓発活動を行うとともに、関係機関との連携を密にし、ドメスティック・バイオレンス（DV）被害者等の相談体制の充実や支援体制を強化します。 ・様々な困難を抱える男女への支援を充実させます。	男女平等意識の高揚を図るため、子どもの頃からお互いを尊重する心がけの育成が必要です。子どもたちが、男女共同参画について考える機会のきっかけとして、市内の小中学生を対象にポスターコンクール等を通じて男女共同参画に関する、教育の充実を図りました。	市民協働課	B
	DV対策に関わる担当者会議を開催し、DV被害者及び加害者への共通認識を図り、関係部署間の連携及び支援体制の強化に努めました。	児童課	A

●施策目標に対する市民満足度	単位	現状値 (平成29年度)	目指す方向性	中間値 (令和4年度)
男女共同参画の推進	%	9.7	↗	13.6

●成果指標	単位	現状値	各年度の実績値					目標値 (目指す方向性)	
		(平成29年度)	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和5年度	令和10年度
(1) 審議会等への女性の登用率	%	22.3	24.8	23.6	28.4	32.2	35.4	↗	↗
(1) 市の女性管理職員数	人	1	3	3	3	2	3	5	5
(2) 広報誌による啓発回数	回	2	2	2	4	6	6	3	4

事業 No	実施計画に係る事業名	担当部署	今後の進め方【ACTION】	
(1)	男女共同参画推進事業	市民協働課	男女共同参画の考えを市民に浸透させていく必要があることから、引き続き、市民と協働し、市民のニーズを捉えながら、啓発事業を実施していく必要があります。	現状維持
(2)	広報・啓発事業	市民協働課	男女共同社会の実現のためには、途切れることのない啓発が重要と考えられることから、引き続き、男女共同参画に関する啓発活動を実施する必要があります。	現状維持

施策の今後の方針 【ACTION】	家庭・地域・学校及び職場における男女共同参画を推進するため、広報活動や学習機会の提案を実施し、性別に関わりなく、その個性や能力を十分発揮できる男女共同参画社会の実現に向け、意識づくりに取り組んでまいります。また、性的少数者の方が偏見や差別を受けないように正しい情報の提供により、人権への理解を深めていくための意識啓発を推進します。
----------------------	---

第2次総合計画実施計画事業評価シート《令和5年度分》									
事業No	実施計画に係る事業名					課	グループ	作成日	
(1)	男女共同参画推進事業					市民協働課	市民協働グループ	令和6年5月20日	
■総合計画の位置づけ									
基本計画	基本目標	6	【協働・行財政】市民と行政がつながり、共につくるまち					重点施策	
	施策目標	3	男女共同参画の推進						
	主要施策	1	広報・啓発活動の推進と政策・方針の立案・決定等への男女共同参画の推進						
	主要事業		男女共同参画推進事業						
SDGs 連携分野	目標 5. ジェンダー平等を達成し、すべての女性及び女児の能力強化を行う								
	目標17. 持続可能な開発のための実施手段を強化し、グローバル・パートナーシップを活性化する								
	5ジェンダー平等を実現しよう 17パートナーシップで目標を達成しよう								
■事業内容【PLAN】									
事業目的	市民一人ひとりが性別や年齢に関わらず個人の人權が確立され、男女が個性と能力を十分発揮し、ともに責任を担っていく男女共同参画社会実現のため、意識啓発を目的とします。					主な協働・関連団体等	弥富市女性の会		
事業概要	広報誌や市のホームページを活用し、情報提供や啓発活動を行うとともに、講演会等の開催を通じ、男女共同参画に関する意識啓発を行います。また、各種審議会・団体等において、男女共同参画の視点に立って活動できるリーダーの育成をします。					関連する個別計画・根拠法令等	弥富市男女共同参画プラン		
							弥富市審議会等委員への女性の登用推進要綱		
事業の開始・終了	開始年度	平成18	年度	終了年度	令和10	年度			

■事業費(単位:千円)【DO】											
事業内訳	令和5年度(実績)		令和5年度(計画)		令和6年度(計画)		令和7年度(計画)				
	内訳 (具体的な内容)	事業費 (直接経費)	内訳 (具体的な内容)	事業費 (直接経費)	内訳 (具体的な内容)	事業費 (直接経費)	内訳 (具体的な内容)	事業費 (直接経費)			
	報酬(男女共同参画審議会委員)	40	報酬(男女共同参画審議会委員)	90	報酬(男女共同参画審議会委員)	100	委託料(男女共同参画プラン策定業務)	3,400			
	(補助額)		(補助額)		(補助額)		(補助額)				
	報償費(啓発講演会講師謝礼)	24	報償費(啓発講演会講師謝礼)	50	報償費(啓発講演会講師謝礼)	50	報償費(啓発講演会講師謝礼)	50			
	(補助額)		(補助額)		(補助額)		(補助額)				
			その他報償費等	109	その他報償費等	109	役務費(男女共同参画プラン策定アンケート用)	318			
	(補助額)		(補助額)	2	(補助額)	2	(補助額)				
							報酬(男女共同参画審議会委員)	200			
	(補助額)		(補助額)		(補助額)		(補助額)				
							その他報償費等	109			
	(補助額)		(補助額)		(補助額)		(補助額)	2			
合 計	64	合 計	249	合 計	259	合 計	4,077				
(補助額)	0	(補助額)	2	(補助額)	2	(補助額)	2				
成果指標			単位	現状値 (平成29年度)	各年度の実績値					目標値(目指す方向性)	
					令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和5年度	令和10年度
(1) 審議会等への女性の登用率			%	22.3	24.8	23.6	28.4	32.2	35.4	↗	↗
(1) 市の女性管理職員数			人	1	3	3	3	2	3	5	5
指標の分析	各課の取組の成果により、審議会等への女性登用率は2.8%上昇しました。また、市の女性管理職員数は1人増加したものの、目標値には到達していません。										
■事業の評価【CHECK】											
項目	評価視点					評価の結果					
必要性	・住民のために効果的なものであり、求められているか ・市民ニーズ、社会需要 ・市民生活上必要であるか					社会全体で女性活躍の機運を醸成し、多様性を確保していくことは、男女ともに自らの個性と能力を最大限に発揮できる社会の実現のために不可欠です。					
効率性	・前年に比べてどのように工夫したのか ・コストの削減、費用対効果 ・執行体制の効率性 ・手段の最適性					男女共同参画プランに掲載された、各課で取組む各施策の一層の推進を目指す為に、その実施状況を把握し、進捗状況や成果の検証・評価を行い、次年度以降の施策の推進に反映させるPDCAサイクルによって、施策の実効性を高めるよう努めました。					
妥当性	・市・住民・団体が誰が実施するのが良いか					市条例において、男女共同参画の推進に関するプランを策定し、推進していくこととしており、市が行うことが妥当です。					
施策への貢献度	・施策への貢献度 ・目標達成度 ・市民サービスへの効果					男女共同参画を推進することで、一人一人の個性や多様な生き方を認め合うことができる社会の形成につながります。					
■今後の進め方【ACTION】											
課長意見									方向性		
男女共同参画の考えを市民に浸透させていく必要があることから、引き続き、市民と協働し、市民のニーズを捉えながら、啓発事業を実施していく必要があります。									現状維持		

第2次総合計画実施計画事業評価シート《令和5年度分》									
事業No	実施計画に係る事業名					課	グループ	作成日	
(2)	広報・啓発事業					市民協働課	市民協働グループ	令和6年5月20日	
■総合計画の位置づけ									
基本計画	基本目標	6	【協働・行財政】市民と行政がつながり、共につくるまち					重点施策	
	施策目標	3	男女共同参画の推進						
	主要施策	2	雇用分野における男女共同参画の促進とワーク・ライフ・バランスの推進						
	主要事業		広報・啓発事業						
SDGs 連携分野	目標 5. ジェンダー平等を達成し、すべての女性及び女児の能力強化を行う								
	目標17. 持続可能な開発のための実施手段を強化し、グローバル・パートナーシップを活性化する								
	5ジェンダー平等を実現しよう 17パートナーシップで目標を達成しよう								
■事業内容【PLAN】									
事業目的	効果的な広報啓発活動を進めていくことにより、市民が男女共同参画の意識を高めることを目的とします。					主な協働・関連団体等	弥富市女性の会		
事業概要	女性の会や商工会等の関係機関と連携して男女雇用機会均等法や育児・介護休業制度などの周知及び啓発を行います。					関連する個別計画・根拠法令等	弥富市男女共同参画プラン		
事業の開始・終了	開始年度	平成18	年度	終了年度	令和10	年度			

■事業費(単位:千円)【DO】											
事業内訳	令和5年度(実績)		令和5年度(計画)		令和6年度(計画)		令和7年度(計画)				
	内訳 (具体的な内容)	事業費 (直接経費)	内訳 (具体的な内容)	事業費 (直接経費)	内訳 (具体的な内容)	事業費 (直接経費)	内訳 (具体的な内容)	事業費 (直接経費)			
		0		0		0		0			
	(補助額)		(補助額)		(補助額)		(補助額)				
	(補助額)		(補助額)		(補助額)		(補助額)				
	(補助額)		(補助額)		(補助額)		(補助額)				
	(補助額)		(補助額)		(補助額)		(補助額)				
	合 計	0	合 計	0	合 計	0	合 計	0	0		
(補助額)	0	(補助額)	0	(補助額)	0	(補助額)	0	0			
成果指標			単位	現状値 (平成29年度)	各年度の実績値					目標値(目指す方向性)	
				令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和5年度	令和10年度	
(2) 広報誌による啓発回数			回	2	2	2	4	6	6	3	4
指標の分析	国、愛知県の男女共同参画週間にあわせ広報誌に周知記事を掲載しました。										
■事業の評価【CHECK】											
項目	評価視点				評価の結果						
必要性	・ 住民のために効果的なものであり、求められているか ・ 市民ニーズ、社会需要 ・ 市民生活上必要であるか				男女共同参画社会の実現のためには、男女平等の意識を育むとともに、性別による役割分担意識の解消や社会制度や慣行等の見直しを行い、男女が共に支え合う意識を高めることが重要です。その実現のために、継続的な啓発活動が必要です。						
効率性	・ 前年に比べてどのように工夫したのか ・ コストの削減、費用対効果 ・ 執行体制の効率性 ・ 手段の最適性				市内の各世帯に配布されており、確実に市民の元へ届く周知媒体である市広報誌を活用するとともに、SNSを活用した広報にも取り組んでいます。						
妥当性	・ 市・住民・団体が誰が実施するのが良いか				市条例において「男女共同参画の推進について、市民及び事業者の理解を深めるため、広報活動その他必要な措置を講ずるものとする。」と定められていることから、市で実施することが妥当です。						
施策への貢献度	・ 施策への貢献度 ・ 目標達成度 ・ 市民サービスへの効果				広報・啓発活動は、総合計画における男女共同参画の推進のために必要な事業であり、雇用分野における男女共同参画の促進はワークライフ・バランスの推進に繋がります。						
■今後の進め方【ACTION】											
課長意見								方向性			
男女共同社会の実現のためには、途切れることのない啓発が重要と考えられることから、引き続き、男女共同参画に関する啓発活動を実施する必要があります。								現状維持			